

i-フィルター for マルチデバイス利用規約

株式会社STNet
平成30年2月1日制定

(本規約の適用)

第1条 株式会社STNet（以下「当社」といいます。）は、「i-フィルター for マルチデバイス利用規約」（以下「本規約」といいます。）に基づきi-フィルター for マルチデバイスサービス（以下「本サービス」といいます。）を提供いたします。

(本規約の変更)

第2条 当社は、本規約を変更することがあります。この場合には、料金その他の提供条件は、変更後の規約によります。

(本サービスの利用区域)

第3条 本サービスの利用は、日本国内に限るものとします。

(本サービスの内容)

第4条 本サービスの内容は、インターネット上の情報を独自のカテゴリに分類し、利用者自身が閲覧にふさわしくないと判断し選択するカテゴリに含まれる情報の閲覧を遮断するフィルタリングサービス及びマニュアル記載の各種端末管理サービスです。

2 本サービスは、機能やサービスを追加、変更又は削除することがあります。

3 当社は、本サービスの内容や確実な提供、アクセス結果等については一切保証していません。

(プログラムの使用条件)

第5条 当社は、利用者が本サービスの提供を受けるに際して利用するプログラム（以下「本プログラム」といいます。）の使用条件を次の各号に定めます。

(1) 本プログラムの著作権は、当社又は第三者に帰属します。本プログラムについて、利用者には、ダウンロードによっても本規約中で許諾された本プログラムの使用権以外はなんらの権利も取得することはできません。

(2) 本サービスに係るソフトウェア又は製品は、本条において許諾されている場合を除き、2台を超える端末機器、又は2の利用者以上により同時に利用できないものとします。但し、当社が複数の端末機器又は利用者による同時使用を認めて販売している本サービスに係るソフトウェア又は製品については、利用者は、当社が許諾する範囲で同時に使用することができるものとします。

- (3) 利用者は、当社から事前の文書による承諾を受けた場合を除いて、本プログラムの全部又は一部を複製、公開、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案、使用許諾しないことに同意するものとします。
- (4) 利用者は本プログラムを改変、二次利用したり、リバースエンジニアリング、逆アセンブル等の方法でソースコードを解読しないことに同意するものとします。万一、利用者の改変、改造等により、本プログラムに何らかの欠陥や障害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。
- (5) 本プログラムの使用許諾は、本サービスの提供が終了した場合、ただちに終了します。この場合、利用者は保有している本プログラムの複製物をすべて消去しなければなりません。
- (6) 当社は、利用者の本プログラムの使用により、利用者又は利用者以外の第三者にビジネス機会の喪失、信用の損失、業務の中断、コンピュータの誤動作又は機能障害を含むいかなる種類の結果的、特別的、派生的又は間接的な損害が生じても、契約責任、不法行為責任その他いかなる法的責任を負いません。たとえ、当社が損害の発生の可能性について示唆されていた場合、あるいは予見し得た場合でも同様とします。
- (7) 当社は、本プログラムの性能及び機能が利用者の利用目的に合致していること、本プログラムに欠陥がないこと、その他本プログラムに関する一切の保証をしないものとします。
- (8) 当社は、利用者の個人情報及び通信内容の取得・閲覧等に起因して利用者との間に発生する紛争に関して一切の補償を行いません。利用者は、当該紛争を自らの責任及び負担において処理解決するものとし、当社に何らの迷惑も及ぼさないものとします。また利用者による利用者の個人情報及び通信内容の取得・閲覧等に起因して当社と利用者の間に紛争が生じた場合、利用者は紛争の解決のために当社の要請に応じ当社に協力するものとします。

(利用申込の承諾)

第6条 本サービスの契約は、利用者からの申込みに対し、当社が承諾したときに成立します。

2 本サービスのお申込みは、利用者が当社と Fiimo モバイル通信サービス契約を締結していることを前提とします。

3 当社は、本条第1項の規定にかかわらず、以下の項目に該当する場合は、利用申込を承諾しない場合があります。

- (1) 申込内容に虚偽、誤記又は記入漏れがあったとき。
- (2) その他、当社が不適切と判断したとき。

(利用料金)

第7条 本サービスの利用料金については、料金表に定めるところによります。

(本サービスの停止)

第8条 当社は、次の事由によって、本サービスを一時的に停止する場合があります。当社は、事由の如何を問わず本サービスの停止に起因して利用者が被った損害につき、一切の責任を負わないものとします。

- (1) 本サービスに係る設備保守のため又は工事の都合で停止する必要があった場合。
- (2) 天災地変、事故等により本サービスの提供ができなくなった場合。
- (3) その他、本サービスの運用上あるいは技術上、本サービスの一時的な中断を必要とした場合。

(本サービスの終了)

第9条 当社は、営業上、技術上その他の理由により、本サービスを終了することがあります。この場合、当社は、一定の予告期間をもって、利用者に対し、本サービスのウェブサイトにてその旨通知するものとします。

- 2 当社は、事由の如何を問わず本サービスの終了に起因して利用者が被った損害につき、一切の責任を負わないものとします。

(シリアル ID の管理責任)

第10条 利用者は、当社から本サービスを利用するために必要なシリアル ID の発行を受けた場合、本サービスを利用するためにのみ当該シリアル ID を使用するものとし、当該シリアル ID が第三者に開示又は漏洩することがないよう善良な管理者の注意をもって管理するものとします。

- 2 利用者の責めに帰すべき事由により、シリアル ID が第三者に開示又は漏洩し、当該第三者がシリアル ID を用いて、本サービスを利用した場合、利用者による利用とみなします。
- 3 前項の第三者による利用に関し、利用者に損害が生じた場合であっても、当社は、一切の賠償責任を負いません。
- 4 利用者は、利用者に付与されたシリアル ID の流出、並びに利用者に付与されたシリアル ID を用いた第三者による本サービスの不正利用（不正アクセス、情報の窃取、クラッキング等）につき全ての責任を負うものとし、万が一かかる原因により第三者から当社に対して何らかの請求がなされた場合には、利用者は、これにより当社が蒙った一切の損害（信用毀損を含みます。）、費用（弁護士費用等の防御費用と損害拡大を防止し当社に対する社会的信頼を維持するための措置に要した費用を含みます。）を負担するものとします。第三者から当社に対する裁判外又は裁判上の請求があった場合には、当社はこれに

より予想される損害、費用等の合理的な見積り額を、利用者に対して予め請求することができるものとします。

- 5 利用者は、シリアル ID が第三者に流出し、又は不正に使用されたことを発見した場合、ただちに当社にその旨を通知し、且つ不正使用防止措置を講じなければならないものとします。利用者が不正使用を防止するために十分な措置を講じることができないと判断した場合には、当社は利用者に対する本サービスの提供を停止することがあります。
- 6 シリアル ID が外部に流出し、且つ管理パスワードの変更によっては本サービスの利用者以外による不正利用を防止することができないと判断する場合には当社は当該シリアル ID を失効させることができるものとします。

(利用者の責任)

- 第11条** 利用者による本サービスの利用、利用者の本規約違反若しくは利用者による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じたすべてのクレームや請求については、利用者の費用と責任で解決するものとします。
- 2 当該クレームや請求への対応に関連して当社に費用が発生した場合又は賠償金等の支払いを行った場合については、利用者は当該費用及び賠償金等（当社が支払った弁護士費用を含みます。）を負担するものとします。

(フィルタリングの効果)

- 第12条** 当社は、インターネットのフィルタリングの結果について一切責任を負いません。当社は、インターネットの内容を独自に判断してカテゴリ分類を行い、利用者によって判断し選択されたカテゴリに含まれる情報の閲覧を遮断します。

(確認、禁止事項等)

- 第13条** 利用者は、次の各号を認識及び遵守するものとします。
- (1) 利用者が送信（発信）したものを除き、本サービスに含まれているコンテンツ、個々の情報（データ）及び情報（データ）の集合体に関する財産権は当社又は第三者に帰属しています。
 - (2) 利用者は、本サービスの利用権を、譲渡、担保として提供及び再販売しないものとします。
 - (3) 利用者は、本サービスへの不正アクセス、又は本サービスを用いた不正アクセスを行わないこととします。
 - (4) 利用者が本規約に違反した場合には、当該違反行為を当社が差し止める権利及び当該行為によって利用者が得た利益相当額を当社が請求することができる権利を有することに、利用者はあらかじめ承諾するものとします。

- (5) 当社は、書面又は電子メールにより事前に利用者へ通知することを前提に、利用者の本規約の遵守を確認する為利用者に対し定期的な監査を行う権限を有することとします。

(無保証)

第14条 本サービスに関しては、当社は次の各号について一切保証しておりません。

- (1) 情報のカテゴリ分類が利用者の希望を満たすこと。
- (2) 本サービスの提供に不具合やエラーや障害が生じないこと。
- (3) 本サービスから得られる情報等が正確なものであること。
- (4) 不具合やバグが修正されること。
- (5) 第三者の権利を侵害しないこと。
- (6) 本サービスの利用にあたり、本サービス及びインターネットへの接続が停止されないこと。

(当社による契約の解除)

第15条 当社は、利用者が本規約又は「Fiimo モバイル通信サービス契約約款」の解除事由に該当した場合、当該規定に基づき本サービス契約を解除することができます。

- 2 前項解除権の行使は、当社から当該利用者に対する損害賠償の請求を妨げるものではありません。
- 3 本条第1項により本サービス契約が解除された場合、利用者は、当該時点で当社に対して負担する本サービスの利用に係わる一切の債務（本規約、「Fiimo モバイル通信サービス契約約款」に基づく債務に限定されません。）につき当然に期限の利益を喪失し、残存債務の全額を直ちに一括で当社に支払わなければなりません。

(利用者による本サービス契約の解約)

第16条 利用者が本サービス契約を解約しようとするときは、当社所定の方法によりその旨を当社に通知します。この場合、利用者から当社に対してかかる通知があった日をもって、本サービス契約は解約となります。

- 2 本サービス契約を解約したときは、本サービスの再契約は解約日より6ヵ月間できないこととします。

(秘密保持)

第17条 利用者及び当社は、本サービスの提供に関連して知り得た相手方の業務上その他の情報であって、秘密であると明確に指定されたもの（以下「秘密情報」といいます）については、本サービスの提供期間中のみならずその終了後も第三者に開示又は漏洩してはならないものとします。

2 前項にかかわらず、次の各号に該当する情報については、秘密情報として扱わないものとします。

- (1) 一般に入手出来る情報。
- (2) 知得時に既に保有していた情報。
- (3) 第三者からの秘密保持義務を負うことなく適法に入手した情報。
- (4) 相手方の秘密情報を使用することなく独自に開発した情報。

3 当社は、本サービス書に記載された利用者の情報を本条に定める秘密情報として扱い、本サービスの提供及びその向上に利用する目的以外には使用いたしません。

(個人情報)

第18条 当社は、当社ホームページで公表する「個人情報保護方針」に定めるところにより、利用者にかかる情報（本サービス提供中に、当社が利用者に関して取得する氏名、住所、電話番号及び契約者識別等の全ての個人情報をいいます。以下同じとします）を適切に取り扱います。

2 当社は、本サービスの提供にかかる利用者の情報は、当社ホームページで公表する「情報セキュリティ方針」に定めるところにより適切に管理し、機密保護に努め、第三者に漏洩しないものとします。

3 当社は、利用者にかかる情報を本サービスの提供のために、当社の業務を委託している者や提携先に提供することがあります。

(賠償責任の制限)

第19条 利用者は、本サービスを利用したこと、又は利用ができなかったこと、その他本サービスに関連する事項に起因又は関連して生じた一切の損害について、当社は一切の責任を負わないこととします。

(分離可能性)

第20条 本規約のいずれかの規定又はその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効と判断された場合であっても、その余の部分については、引き続き完全な効力を有するものとします。

(紛争の解決)

第21条 本規約の条項又は本規約に定めのない事項について紛争などが生じた場合、双方誠意をもって協議し、できる限り円滑に解決するものとします。

2 本規約に関する紛争はその債権額に応じて高松地方裁判所又は高松簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(準拠法)

第22条 本規約の成立、効力、解釈及び履行は日本国法に準拠するものとします。

料金表

1. 利用料金

区分	料金額 (税込価格)
(1) 月額料金	350 円 (378 円)

2. 日割り

月額料金については、日割りを適用いたします。

附 則

(実施期日)

- 1 この利用規約は、平成30年2月1日から実施します。